九月號

婦人新報

日本基督教婦人矯風會

第百九拾四號

233

Digitized by Google

Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

婦人新報第百九十四號目次

社説

婦人と經濟　塚本はま子

講演

明治天皇御一週年奉悼式にて　本多てい子

矯風會の主義　會頭　矢島楫

文相の一夫一婦説　根本とく

婦人と文明　夕陽丘高等女學校長　伊賀駒吉郎氏

家庭

生命の水　林　翁氏

近視に就て　醫學博士　井上達二氏

壁の影書　和久山わさ子

米國たより　小崎道雄氏

文苑

明治天皇　東洋内科院長　高田畊安氏

和歌　女子學院　（加藤きみ　三井久次）　中川きく　小篠蝶

はたらき

北海道に於ける矢島會頭

おとつれ

各地支部報告

社告

◎婦人新報定價（郵税共）

一部（前金）	金六錢
六部（前金）	金三十五錢
十二部（前金）	金七十錢

（郵券代用一割増）

◎廣告料

一行（五號活字）　金十錢

大正二年八月廿三日印刷
大正二年八月廿五日發行

發行兼印刷人　矢島楫

編輯人　高原孚

發行所　婦人新報社　東京市麹町區上二番町卅三　矢島方

編輯及事務所　麹町區上二番町卅三　矢島方

No. 194　　AUGUST. 1913

WOMAN'S HERALD.

CONTENTS.

The Woman and Economy.........Mrs. Hama. Tsukamoto.
The First Aniversality of The
Late Emperor ....Mrs. Tei Honda.
The Work of W. C. T. U..........Mrs. Kaji Yajima.
The Minister of Edncation on Monogamy
....Mrs. Toku Nemoto.
The Woman and Civilization......Mr. Komakichirō Iga.
Living Water of Life.............Mr. S. Hayashi.
About Near-Sighted..................Dr. T. Inoue.
Children and "Kagee"...............Mrs. Wasa Wakuyama.
A Litter from America...........Mr. M. Kozaki.
Poems.......................................Mr. K. Takata.
Reports ....

FUJIN SHIMPO OFFICE.

c/o Mrs. Yajima, No. 33 Kaminibanchō Kojimachi, Tokyo.
70 sen per Annum. Single Copy 6 sen.

Digitized by Google　　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

新秋第一の讀物

アントニオ・フオガッツアロ原作

小野村林藏先生
吹田佳三先生

好評嘖々

小説 聖者

■菊判新式美装
■定價壹圓五十錢
■郵稅金十二錢

「聖者」はまさに秋の書であります。高潔なる信仰の理想は、深刻なる悲しい戀のなやみと、相うち、相みだれて、その想はあくまでも高く、その情は限りなく深いところに作者フオガッツアロの苦心が表はれてゐます。本書はダヌンチオの作と共に伊太利文學の精華であつて、ネオ・ロマンテシズムの先驅をなすものであります。

文學士 内ケ崎作三郎先生著
▲近人の信仰 定價一圓廿錢 郵稅十二錢

文學士 錦田義富先生譯
▲ベルグソンの哲學 定價七十錢 郵稅八錢

文學士 小山東助先生著
▲光を慕ひて 定價卅錢 郵稅四錢

文學士 三浦吉兵衛先生譯
▲ニイチエの人格及哲學 定價七十錢 郵稅六錢

東京京橋銀座 警醒社 振替東京五五三番

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

産婦人科
小兒科
鷲山改め
女醫 吉岡彌生
△院長診察 宅診午前 往診午後
△醫員診察 午後
産室及病室の設けあり随時入院の需めに應ず
東京市麹町區飯田町四丁目三十一番地
東京至誠病院
電話番町二二五七番

看護婦并に見習生
募集

東京芝區葺手町五番地
渡邊看護婦會
會主 渡邊鎌子
電話芝壹二九三番

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

婦人新報

第百九拾四號

婦人と經濟

塚本はま子

婦人のなすべき仕事は實に澤山ございますが、我邦の現狀について尤も缺陷いたして居る點はたしかに經濟問題であると存じます。無論女子の頭よりも開けて居るべき筈の男子の頭を待つには相違ありませんが、六千萬の半分を占めて居る婦人が之を除所にして居つてはならぬ事であります。一家の經濟は大がいの家では婦人が握つてをる又現に携はつて居られない方々でも必ず後には之に關はるのであつて、一家が集まつて一國となる事は申すまでもない事であります、而してこの經濟には二大區別があります。一は現今の國家の大勢をよくわきまへ、之に由て日常の小さい經濟を取まかなつて行くので。二は婦人の綿密なる性狀を利用致して、三寸の糸から、一粒の米迄に注意する處の問題である、この二點に附て進ませて參らなければなりません。

國家經濟とは何ぞ

國家經濟に及ぼす世界の大勢を見る事に就きまして私に分つて居る丈を御話申上て互に御相談いたし度と存じます。明治初年の貿易は十一億圓であつたものが今では二十倍―四十倍の進歩を致し、此の時代が四十倍も發達すれば大した事の樣であるが、世界と比較すると未だ極く少ない樣に存じます。世界の一般六百億圓の如き大貿易に比較しますと實に小さいのであります、英國は百億以上、獨米皆非常なる額を示して居る

Digitized by Google

Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

世界の一等國に昨今昇進した日本が十一億圓とは實に耻かしい程少ないのであります。

輸入超過九千萬圓

輸出する物品の多くて其額の多いのは喜ぶべき現象で進歩を現はすのであるが、この六七年の統計を見ますと超過額が昨年は九千萬圓、一昨年は六千五百萬圓其前は五千萬圓其先は數字の必要もないが、皆輸入物品に對して拂ふた金である。六月初旬の報告によれば輸入超過が八千萬圓と書いてあるこの順序で參れば本年もやはり昨年と同等位或は其以上ではないかと竊に考へてをります。

三十億圓に近い借財

只斯樣に輸入超過して金價を拂ふのでは實にたまらない、之を一家にあてゝ考へて見ると心配なわけでありますが、國家の經濟は多少違がある。卽ち輸出輸入の外に外國から軍艦製造等の注文を受くれば大へんな利益となり、觀光團が來れば其れらが金を土地に散ずる理由によつて、其國に影響があり、又は他の國で働いた報酬を本國に送ると云ふのも輸出輸入に關係のない金であります。斯の如き財源を澤山に持て居る國は少しも心配はないが、日本に於ては如何でありませう？外國から來た方がはう〴〵を見物して成程結構な處で景色もよいが泊り場所が完全でないため、一ヶ年と思ふた人が半年でかへると云ふ有樣。軍艦の製造等も勿論我國では他に仰がねばならぬ、殊に日露戰爭の結果三十億圓に近い金を他國から借りて居る。

買物に注意せよ

斯う云ふ經濟狀態を頭に置て一家の經濟を考へなければならない、輸出品、輸入品の差別なく、なんでもつまらぬ者に舶來品でなくてはならぬわけはありません、今日では隨分工業も進んで參つてをりますから鍋を一つ買ひますにも、日本で出來たか、外國から來たかを考へて求めますならば、先刻申上げた通りの輸入超過を幾分にても減少する事が出來る理であります。

内閣に種々なる變狀の起る事も經濟問題が大關係を有し、下等狀態になりましても米櫃が苦しいと種々な

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

る出來事になり、一家の經濟を思ふ婦人はやはり國に關係するのであります。

一家の經濟に就て

朝鮮に居りました時に所々歩いて見ますと白い者がたくさん干してある、山に洗濯に行くと申すと變ですが、洗濯物のある處には必ず水があるので、あちらの婦人は一生洗たくばかりしてをるのかと思ふ程でありました、之を見まして何と淺間しい事である、子供の教育もかまはない、其頃は亦婦人は少しも外へも出ない、集會にも出席しない、其當時私は新領土の婦人があれでは困ると思ひました。

服裝問題及時間の經濟

内地の婦人方は洗濯には時間をとらないが、裁縫のために一生を犠牲にするかの樣に、夏の物はともかくも、冬の衣服は皆解いて洗ふて再び張る、之が爲に時間の不經濟は非常なものとなるのである、時運は進んで物質的文明の度もいよ〳〵其歩を高めつゝある今日やはり昔其儘の服裝ではすべてに不便利のみならず之を造るに要する時間を他に利用致したいと考へます勿論男子の方は大がい洋服を着ると致した處で、婦人が何れも昔の服、然も廣い帶を背負ふ事などを平氣でをる筈ではない、どうしても之は改良すべき餘地がある事と信じてをります。されぱと申して今實行されてをらない事を申しても仕方がありませんから、この服裝に就ては皆樣と互に研究して、衞生上よりも又働く上からも理に合ふたものを着る樣に致さねばなりますまい。今急に私共が考へねばならぬ事は、衣服を縫直す手數を省かなければなりません。或は綿入を着ないで袷ばかりと思召す方もございますが、東京及其以北は隨分それでは堪へがたいと思ひます。どうしても一冬には羽織と着物で四五枚は用意せねばなりませんが私は冬は大人も小兒も單物を上着とする事を實行致してをりますが時間の上から大さうな手數が省けます。

次は夜具の御相談である、東京では夏は夜具の洗濯と極つて居るかの樣にどちらの家でも之を一つの大仕事としてをられる。之等も夜具のうらにカバーを着けて時々洗ひますれば一年に一度の洗濯よりも遙に清潔であり、且つ時間を省く事が出來ます。

時間の應用及簡易生活

斯くして夜具の洗濯、衣服の仕立直しに費す時間を

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

應用して、何かの手仕事が出來る、之を海外に輸出する事が出來る。又は讀書の時間として智識を養ひ修養の道を得るのである。今日の如き瓦斯や電氣を應用する時代では、女中一人を減じても其人は殖産工業に從事すると致せば國家經濟にも關するのであります。自分の傍にある者をも呼鈴で人を呼よせて取らせるなどの陋習を打破して、可成簡易なる生活をしなければならないので、之は國家に大なる影響を與へるのである、卽ち女工を多く供給する事は大へんよい事であるからであります。

今日女學校出身の人は家持に不適當だなどゝ申されますが、何かそこには該解があり又其當人もこの經濟の思想に乏しいのではないかと考へます。頭腦を使はない人は瓦斯は使へないと申す通り、小學校を卒業した人よりも女學校を出た人の方がよくなくてはなりません。つまり浮薄なる虛榮心にかられて、勞働を厭ふたり人を一人も多く使ふのを以て善い地位を得たりなどゝ不眞面目な考を持つ婦人が、ありと致せば右の樣な批評を受くるのである。今日はそんな呑氣な場合ではなく、國の爲に家の爲に沈思默考して盡すべき時代であります。

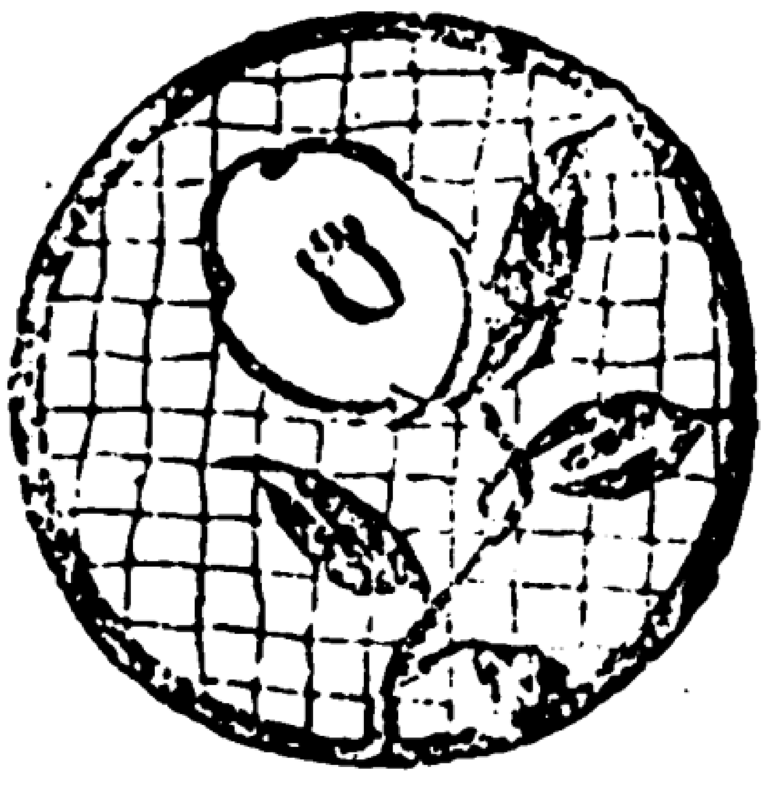
三井家の二賢夫人

今から三百年程前であるが、三井家を今日あるに至らせた二賢夫人があると申す事は「斯民」と云ふ雜誌に早川千吉郎さんが筆をおとりになつてをります。卽ち中興の先祖になる方が敏腕家であつて、其妻君及母上も賢夫人の聞へが高かつた、質屋をして居られたが二夫人とも細い處に注意して廢物利用をなさつたとの事である、例令紙の間に入れてある藁しべを仕舞て置て陶器を仕舞ふ時の間に入れる萬年びしやくの底のぬけたのを鍋しきに使つた。金を貯へる人は多く物質的に傾く僻があるのですが、この方々はそうでなかつた。母上の方が病氣して自分が直らないと覺られたか、土藏の中をすつかりと整頓して、死んだ時人が迷わくをしない樣にと心掛られた。其他慈善のためにも多くの金を出されたので、三井家は今も尙ほ慈善のためには率先して盡して居るのである。

國家的の考を以て、可成國の將來が經濟上緩やかになる樣に一人々々が考へて參りまするならば、自然この國の發展となるのであります。（文責は記者にあり）

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

演講



明治天皇第一周年奉悼式にて

本多てい子

先帝陛下の第一年祭に當りまして、時日の流れの早いのには實に驚くの外ございません。此一年間に於て私は考へて見まするに　陛下の思召に協ひまして忠良の臣であつたか如何かを自ら疑ふ樣な次第で感慨を禁じ得ないのでございます。

只今は御遺訓となりました詔勅中、明治初年の五條の御誓文、明治廿三年の教育勅語、明治四十一年の戊申詔書は何れも臣民の服膺すべき、實に尊い御訓と存じます、然しながら私の如く家の内にのみ蟄居する者には如何に會得致しましたなら其御教の精神に叶ひませうか？　五條の御誓文に就て申しますれば御承知の通り

第一　何事も家内相談の上に執り行ふ事。

第二　親も子も將雇人までも同心協力して家政の發展を謀ること。

第三　家人は互に其正しき望を遂げしむるやう相援け益々奮發して其業を勵ましむる事。

第四　先祖傳來の業とか恒例とか慣習とか云ふ事は可成嚴ましく云はず、只人道に缺くるなきを期すること。

第五　人は狹き家庭に育つものなれど世界的の知識も修得し、極地の寒さも恐れず、大洋の波をも蹴て押し出す覺悟を持ちたきものなり。

右の御主意によりますと實に婦人も感謝せねばならぬ時代に置かれたのであります、是迄家長一人の權利に限られたものが之からはすべて相談すべしと仰せら

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

れ、互に正しき望を遂ぐるために業務を勵む樣に御教を垂れ給ふたのであります、尙其上世界的の知識も收得云々との御仰せによりまして、之よりは只自分さへよければそれですむのではございません、自分を修養して向上發展するのは勿論でありますが、隣人のためにも盡さねばなりません。然るに私共の同胞にしてかかる御聖旨を汚して居るもの〻少くない事實を考へますると實に恐れ多い次第であると存じます。

過去の一年に於きまして餘程　陛下の御質素に基き一般に謹嚴なる態度を現しました事は全く御聖德の然らしむる處と深く肝銘致してをりますが、どうか御諒闇の明ました後迄も此の風の行はれまする樣に私共はつとめねばならぬと考てをります。今晚限りこの喪章を放さねばならぬと存じますとき、何となく胸ふさがる心地が致しまして、今晚は夜の明るまでも御德をた〻へまつり度と存じます。

みをしへは永世にのこる思あれど
みものしるしをはらふ悲しさ　（文責在記者）

矯風會の主義

婦人矯風會々頭　矢島楫

△社會の道德を增進せんが爲めなり

私は矯風會の主義を皆樣に廣く御紹介申上げたい。そして此働によつて社會の爲に大に盡し度と思ふ。其で道中には少々骨が折れても、此の遠い北の島まで遙々出掛て來て皆樣の御同情を仰ぐのみならず、どなたに御目にかゝつても自分の師に會ふたつもりで社會を學び得たいのである。そこで矯風會には一つの契約がある、無論神樣に對しての誓である。

「我等は神の助けにより、社會の道德を增進せんがためなり」。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

△中村敬宇先生に學ぶ

さても私の過去を辿つて見るに、私が田舍から東京へ上つたのは恰も明治五年の冬の事で、丁度私の四十歳に達したとき。東京では大山の捨松さん、津田の梅子孃なんどいふ方々が教育の爲め亞米利加へ修業に行かれると云ふ騷ぎ、風土氣候も違ふのに御氣の毒な事と案じて居つた程にもなく、結果は案外によかつたさうな、斯う云ふ時代であつたので、敢へて道風を氣取つたのではないが、私も英語を學びたいと思つたので小石川は大曲りの中村敬宇さんと云ふ先生の許へ行く事にした。英語などはさまで珍重されない頃なので、先生の御弟子といつても、細君に令孃に僕などで五六人の中へ私がはいつた譯である。其頃の私は未だ日曜日を休日とも知らなかつたと云ふ風で幾度か赤毛布を演じては笑はれなどした。然るにこの樣にしてやつと骨折り始めた英語を俄然止めなければならなかつたそれは疱瘡と云ふいやな病氣が流行り出して學校が閉されたからである。

△小學校の教員（俸給六圓）

處へ機が好いといふのか惡いといふのか、小學校と云ふものが設立されて、私も教員の一人と認められて招かれたわけである。一寸御話を前後させます、其頃東京に講習所と申すものがあつて男女の教員志望者を養成してゐた。私の兄の友人で東京府の學務に勤めてゐた某氏が、これからは追々婦人の教師が入用になつて來るから是非講習所へ行く樣にと勸めて吳れた。名刺と云ふものが無いので、砂糖袋の厚い紙へ名前を書いて習ひに行つた。そこで半年の後講習ずみとなつたので招かれた場合はどうしても頭を振るわけにはゆかない。今の樣な結構な身分ではありませんから、英語は斷然やめて小學校教師となつた。御陰樣でアメリカへ行つた時などは聾の啞で非道いめに會つた。私の勤めた小學校と云ふのは第四に出來た常磐小學校といふので卽ち明治六年の事です、年に應じたわけでもあるまいが五等准訓導と云ふ名義の許に月給六圓を賜給すには恐れ入つた。何しろ年寄で學問のある校長殿が金

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

拾參圓を賜給され、裁縫教師が金參圓五拾錢と云ふのであるから、私の六圓は多すぎる位だ、兄に食べさして貰ひながら、かうして、私は毎日勤に出た。三四年位迄の生徒を敎へるには先づ差支へはない筈の私に一つ困つた事は算盤をよく知らない事であつた、それで困るたんびに算盤指南所へ駈つけた。第二に餘り得手でなかつたのはお習字で、これは土肥先生(同國の方)の許へ土曜毎に通づてどうにか間に合はせた、所謂「ドロナワ」式をやり通したので誠に骨も折れたが、是に因て子供敎育の如何に六ケ敷いものであるか、また同時に英語を學ぶと云ふ事が年を取つてからは非常に骨の折れるものだと云ふ事をも學び得た。

△女子敎育に從事すること三十四年間

軈てそこに變化が來た、私は小學校を辭して女學校へ移つた。それからと云ふものは私はどうかして日本の女子に充分なる敎育をして見たい者と心に念じた。數多ある課目の中で英語は最も女子に適當してゐるらしい、同じ先生になるにしても私の樣に六圓では法がつかない、さうさう家長の世話になつて許りも居られまいから女子を敎育して、もつと利益な事を敎へずばなるまいと思つてから玆に卅四年の間卽ち明治十一年から今日まで女子敎育に身を入れて居る譯である、旁々自分は生徒となつて習ひつゝ進まうと思つてゐる。

△老人も學ぶ必要あり

處で女子敎育も現今の日本ではまづ完全になりつゝあると思ふが玆に私はもう一ツ母たり祖母たる者にも敎育が必要であると云ふ事を見出した。老人達が昔學んだまゝの姿で得々としてゐるなどはいけない、矢張若い人と同じ樣に新しい世の中を學ばなくてはならぬ私は其標本になりたいと思ふ。東京では老婦人會などと申して白髮の婦人方が集合して、老人の心得に就いてお話がある、其後で餘興などして樂しむといふ風でなか〳〵盛んなものである。私は責任のある身故餘興丈は抜にして歸るが、此集りには大に贊成してゐる兎に角年寄は此樣になるべく外出する方が賢いやうに思ふ、家に許り引籠つて他の人のする事を凝視す

Digitized by Google

Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

するなどは慥に宜しくない。其よりは春は花、秋は紅葉と外出して新しい世の中を學ぶのが何よりであらう。

△新舊思想の不平均

それから母の會と申すものがあつて專ら子供の育て方などに就いて學んで居る、進んだ敎育を受けた人と昔の人とはどうしても合はない。新しいのと古いのと平均を失ふので自然色々の者が湧出する、現に靑鞜社なども其の湧出物の著しい者で、畢竟世の中の思想の不平均から起つた者だ、就中男女間の權利の不平均などは重なる原因の一つであらう、警察でも無暗に手を出さうものなら、毛を吹いて疵を求むと險呑がつて居る樣だが、左程恐ろしい者でもあるまいと思ふ。强い人が弱い人をもつと助けて行けば斯る結果などは起らずともすむ、つまりあゝなる樣になつた迄の話だと云つて、敢へてあの中へ飛び込みたいと思ふのではないが、誠にお氣の毒な事と同情に堪へないのである。

△家庭と子女との關係

英國などは國が小さいのに男子方が續々外出をなさる、從て女子の立場が擴まつてゆく、そこであゝ云ふ始末となつた。我邦でもそんな事の起らぬ前に婦人が振ひ立ちて六ヶ敷事でもやつて見やうと思ふ、之が我が婦風會の務である。次に小學校を敎へてゐた時から手ごたへのあつたのは、敎へてゐる生徒の中、どんなに骨を折つても一向出來ないのが五六人あつたので、どういふ理由かと其家を訪ねて見ると、父親が大酒家であつたり、母親が素人で無かたたりするといふ風にそれは種々雜多な原因があつた。どうしても家庭に締りがなくてはならぬと氣が付いたのは明治十八年の事丁度其時アメリカから助けの人が見えたので無論私に英語は解らぬけれど、とに角共同して政府に請求してみた、從來男子と女子の間に罪のある時、男子のは輕く、女子のは重かつた。これからは同等にして戴きたいと云ふ事を請願して置いた。

△醜業婦取締につきての請願

各國に比して醜業婦の數の尤も多いのは我が日本國

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

である、かゝる忌はしきものゝ統計數に於て最高を占めて居るとは何と恥かしい事ではないかこんな事にならない樣にと、そも／＼議會が初まつて以來一回も休みなしに在外醜業婦取締法に就て請願して居る、則ち婦人が今少し日本國民たる事を自覺して欲しいといふのである。そこで每年主意書を造へては矯風會の支部に署名をしてもらひ、政府へ差出してゐるが未だに御採用にはならないのであるが引續きやる積りである。吉原の燒失した時もこのため盛に盡力した、同情者も澤山あつたので公娼廢止論を主張する廓清會と云ふ會まで出來た。是丈が私の政府に對して切願してゐる事柄であるが何時になつたら成就の曉を見る事が出來るのであらう(？)

維新當時こんな俗謠が流行してゐた「幕吏の頭を叩いて見れば因循姑息の音がするトコトンヤレトンヤレナ」。私の政府に對する考へもまづこんなものである、こんな憎まれ口をたゝくのも畢竟は國家の爲である、國民が健全であれかし、健全なる國民が生れる樣に、これが私の尤も望んで止まぬ事である。以上私は女子教育及び矯風會事業につき大略を述べたのである。

…（七月廿八日札幌女子教育會に於る講演の大意）…

文相の一夫一婦說

根本とく

文部大臣奧田義人氏が第三十回帝國教育會席上に於ての御演說に「一夫一婦の制を實地に行はねばならぬ。古來我國には正妻があつて、其外に妾と云ふを置いて差支がないと云ふ事になつて居たが、明治十四年に至つて純粹なる一夫一婦の制が定まつて、法律上にも正妻の外の妾と云ふを見認めぬ事になつたのである。此

の一夫一婦の制は社會道義に基ける立派なる制度で、歐米各國にても皆此の制度になつて居る。然るに今日其法律の目的が達せられて、一夫一婦の制が實行せられて居るかと云ふに、中流以下の者には一夫一婦が行はれて居ても、中流以上の人々の間には達せられて居らぬ現象を見るのは奇怪な事である。中にも大政治家と云はるゝ人々の行ひに於て最も遺憾を感ずるのである。是が果して青年子弟に範を示す事にならうか、彼等を指導する事が出來ようか、甚だ疑はしい。上の好む所下之に倣ふとは今も變らぬ眞理である。一夫一婦は汝等の守るべき制度であると法律で敎へても、自分は妾を蓄へて居ては、下たる者は決して其法律に遵ふものではない。地方に行つて見ても社會に相當の位置を保つて居るものゝ大多數は妾を蓄へてをる。中以下の人々は、自分も何とかして彼の樣に妾を置く程になりたいと羨んで居るが、唯金がないので之を行ふことが出來ないのである。故に歐米人は日本を以て、一夫多妻の國であるとして、其の取扱をして居るのである。實に遺憾な事である。

嘗て新聞紙に一人にして數十人の子供を有する、一門の繁榮祝すべしと云ふやうな事が書いてあつた。然し此の數十人の子供は正妻の腹よりのみ出生した時に始めて一門の繁榮祝すべしであるが、惡むべき妾を幾人も蓄へて其腹より出生したものとすれば決して善い事ではない。家庭が紊亂して居たか、或は主人が道樂の結果であるとすれば、子供の多いのは却つて恥づべき事ではなからうか。其を慶賀の至りとは何事ぞ、敎育指導の任に當る人々に自ら素行を愼んで以て青年子弟を指導せられんことを切に望む』と申されたさうであります。矯風會が年々一夫一婦の請願を議會へ提出したるも未だ何等の效力もない樣で心細く思ひまする時文部大臣の如き御方を味方に得ました事は誠に喜ばしい事で、私共は益々會の爲に活動せねばならぬ事と存じます。(芝婦人矯風會の例會にて)

婦人と文明

夕陽丘高等女學校長　伊賀駒吉郎

今日は俄に大變氣候が變りまして、非常にお暑いやうですにも拘らず、多數御集りになりまして、私が此處で一場の御話の出來ますることは、誠に光榮と存じます。

只今和久山さんから種々有益の御話があつたやうでありますが、其の後に出まして私の固苦しい話を暑い時に申上げることは、隨分御迷惑だらうと思ひますが併し餘り長くは御話致しませぬで、どうか暫らくの間お耳を拜借致したいと思ひます。

近頃の文明は非常な勢ひを以て進んで居りますので吾々の住んで居ります大阪の如きも、僅か茲數年間に非常に變りました。殊に此の學校から餘り遠くもありませぬ所に、御承知の新世界と云ふものが出來まして彼の中にルナパークなんかと申しまして、いろ／＼人を喜せるものが澤山出來て居るやうであります、實に彼のルナパークは電燈數も五萬燭あるさうですが、其の中に澤山の遊び道具があるばかりでなく、その周圍には活動寫眞とか見世物とかゝありまして、元の道頓堀、千日前をモウ一つ大きくしたやうなものが澤山ありまして、若し賑だと云ふ點から申しましたら彼れだけの所は、日本には外にはないのであります。東京の淺草にもルナパークが出來て居りますが、是は大阪から見ると極く規模が小さいやうであります。彼の賑やかなルナパークの中に吾々が假りに立つと致して見れば、どんな感じがするかと云ふに、成程始めてルナパークに行きましたら、誠に賑やかであると云ふ感じがするだらうが、若しも彼處に一日も朝からして夜の十二時までも居れと言つたら果して居る人があるでせう

か、物好きな人なら一日活動寫眞を見たりいろ〳〵のものを見歩くことはありませうが、それにしても少なくとも二日も三日も彼處に行つて居れと云ふことであつたならば、どんな活動好きの者でも隨分嫌氣が差すだらうと思ふ。況や餘り騷々しいことを好まぬ方であつたなら彼處に行つて、眼には非常に賑かであると思ふでせうが、併ながら自分獨りで彼のルナパークの眞中に立つて居ると、非常に賑かであるに拘らず、心の裡には非常な淋さを感ずると云ふことが隨分此處にお出での方も、さう云ふ經驗があるだらうと思ひます。道頓堀に立ち、新世界の中に立つて何故淋しい感じが起るのでありませうか、是は皆さんに充分御考へが願ひたいと思ひます。吾々に若しあの新世界の中に立つて居れと云ふことであつたなら、如何に辛棒をしました所で長くは立つて居られませぬ。

又自分が嘗て高野山へ登つたことがあります、高野山は日本の神社佛閣の中でも最も靜かな所、幽遠な所一面から淋しい所になつて居りますが、私は其の時大變親しい友達と二人で登りまして、始めの豫定では一週間ばかり高野山の淋しさを充分に味はつて見やうと云ふ考へでありましたが、外に賴まれたことが出來まして、丁度三週間ばかり彼處に留まらなければならぬことになりました。三週間と云ふ日は餘り短い日でもありませぬが、此三週間の間其の友達と二人書院の廣間を當てがはれて每日〳〵暮したのでありましたが、三週間の日も別にさう長いとも感せず、又極めて淋しい處であるに拘らず、淋しいと云ふ感じも起らなかつたのであります、一寸考へて見ると高野山の山の中、而もお寺の廣間の中、實にどうも淋しい所であらうと思ふ、到底居られないやうに思ひます、所が其の三週間と云ふ長い間、淋しさを感せずに住んだと云ふことは何んでありませうか、即ち申すまでもなく其處に一人の親しい友達が居つたからだらうと思ふのであります。ルナパークの中に立つて淋しさを感ずる自分が、高野山の中に行つて寧ろ淋しさを感じなかつたと云ふことは其の間にどんな違ひがあるでありませうか、是

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

は申すまでもなくルナパークと云ふものゝ中には物質上の快樂を吾々に與へる所のものは澤山ありますが、吾々人間の一番渇望する一日もなくては住めない、所謂人情とか或はモウ一層詳しく云ふならば愛とか云ふものが彼處にはありませぬ。所が高野山の中に居つても友達が一人でも其處に居れば、其友達と自分との間に淸らかな心が通つて居る以上は少しも淋しさがないのであります。

斯う云ふ點から考へると近世の文明がドシ〳〵進んで行つて、電車も出來る、自動車も出來る、ルナパークも出來る、新世界も出來ると云ふ風に續々さう云ふ方面のものが出來て來ますならば、果してそれが吾々の心に本當の强味と幸福と賑かさとを與ふるものでありませうか、私は其處に一つの疑問があらうと思ひます。無論前から考へると又あゝ云ふやうなものが出來なければならぬ、是れも一つの時代の要求であると云ふことも言へるのであります。卽ち近頃の文明と云ふものは男性の騷しい文明である、殊に今の都會に住んで居る人間は大抵どう云ふことをして居るかと言へば大阪などで申せば紡績會社の職工とか或は燐寸會社とか、或は鐵工所の職工とか云ふやうに工場生活をして居る者がなか〳〵多い。斯う云ふ生活を致します者は非常に晝の間は騷がしい音、騷がしいものに觸れて居りますので、此意味から言ふと神經と云ふものは大變に過敏になつて居ります、一面から言へばさう云ふ騷がしい中に居つたのだから、日が暮れて仕事が濟んだ時には反對に極く淋しい所を愛すると云ふのが當然であるが、もう既に病的になつて居りますから、さう云ふ譯にいかぬのである。若し人間の身體並に精神が極く健康狀態で居りまするならば、騷しい後には靜かな時が欲しい、靜かにして居ると活動して見たいのは當り前である、所が今の騷がしい生活をして居る人には不幸にして病的になつて居る者が多い、丁度酒や煙草を喫む者が、酒とか煙草の刺戟がなければ仕事が出來ないと同じことで、工場生活や騷がしい所で生活をして居ります者は、何か四六時中自分を刺戟する所のも

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

のがないと暮せないやうに病的の惑れな者になつて居る、歐羅巴人が近頃の統計によると、酒を飲む者、煙草を喫む者が益々増加すると云ふことである、是から見ると其の職業、其社會の狀態が彼等をしてさう云ふ刺戟物がなければ能く辛抱することが出來ないやうにならしめて居るのである。それは御話が横道に入りましたが、今の都會生活の極く騷がしい生活をして居る者は既に病的になつて居ますから、吾々から考へたら晝は騷がしい工場生活をして居るから、夜は靜かに休んだら宜からうと思ふがそれが出來ない。煙草喫む者が煙草を喫まねば居れんと云ふと同じことで、今の工場生活なんかをして居る者は、吾々が考へるのと反對にモウ家に歸つて來て自分部屋にジッとして居ると云ふことが出來ない、靜かに心身を休めると云ふことが出來ない。矢張り何か自分を刺戟するものを欲しがる其處で其刺戟するものはと云ふに、それも百姓と違つて都會生活をする者は、激しい刺戟を好む、夫からして所謂新世界と云ふものが自然彼等の要求を充すものになるのであります。活動寫眞と云ふ非常に刺戟の强いものを以て目を刺戟する、普通の健康體であるならば、さう云ふものは一時は面白いとしても、決して長くさう云ふものに面白味を持てぬですが、病的の者はさうでない。御承知の通り活動寫眞と云ふものは、今日日本に於きましては、實に興行物の親玉になつて居ります。他の一切の興行物は悉く排斥をして居ると言つて宜しいのである。それが今は日本ばかりでなく各國何處へ行つても活動寫眞の繁昌と云ふものは話にならぬほどである。所で彼の活動寫眞と云ふものが目や耳を刺戟することが如何に强いかと云ふことは皆さんも御承知の通りであります。さう云ふ强い刺戟を受けなければ居られぬ程、現代の人は殆ど神經過敏症になつて居る。殊に都會の人がさうであると云ふことは此の一事を以て見ることが出來ると思ひます。

即ちさう云ふものは或る意味から言へば時代の要求として、あゝ云ふものが生れたのでありますが、扨てあゝ云ふ處に行つて快樂を買ふて居るものゝ、その快

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

樂が果して永久的の快樂であるか何うか、本當に心身を慰安する所の快樂であるかと考へると、吾々は悲觀せざるを得ないのであります。何となれば煙草喫みであれば、煙草を喫まなければ居られないと同じく、騷がしい處に居らぬと云ふと氣が濟まぬと云ふやうな有樣になつて居ることは、實に不幸と言はなければならぬ。若も彼等にさう云ふものでなく、柔らかいさうして彼等の心身は好結果を及ぼす所の賑かさと云ふものが與へらるゝものがあつたならば、眞逆にあのやうな處ばかりには行かぬ筈であるのである、併しあゝ云ふものが出來ると云ふことは或意味から云ふと、是は時代の要求でありまして仕方がないのでありますが、あゝ云ふ所で本當の心の平和、心の賑ひと云ふものは得られない、矢張り一種の淋しさを感せざるを得ぬのである。是と反對に田舍の百姓の一家を見ますると、野ツ原の中に生活して居るのを見ると淋いやうである。併しながら彼等の一家の内には一種言ふべからざる、都會の職工などに感ずることの出來ない一つの暖かな春が何日も漲つて居る、その春が漲つて居ると云ふことは抑々何であるか、卽ち家族の愛である。此の愛と云ふ立派な火が燃えて居るからである、新世界には如何に賑かでも、彼處には少しも此火が燃えて居らぬ、故に本當の賑ひ、心の平和を感ずることは出來ないのである、玆に私は人間の殆ど特種のものとも言ふべき所の愛と云ふものが何故に吾々の精神上に大切であるかと云ふことは斷定が出來ると思ひます。

所で此の愛と云ふものは抑々男子に於て最も多く現はれるものであるか、或は婦人に於て多く現れるものであるかと云ふことを、少し吟味して見たいと思ひます、申すまでもなく男女と云ふものは、少なくとも現今に於きましては、此の身體、殊に精神の組立てが大分變つて居ると云ふことは明かである。人間の精神と一番關係の多い身體は何處かと云ふと決して頭の腦髓ばかりでない、今の新らしい研究によると、吾々の身體と精神の一番多く關係のあるのは寧ろ其筋肉である筋肉が能く締つて彈力があつて、丈夫であるならば、其人の精神も矢張り丈夫である、筋肉がノツペリして居て彈力が少なく優しい者は其心も矢張り優しいので

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

ある、是は例外の者はあるかも知れないが、大抵動かぬ眞理であらうと思ひます、筋肉の次には骨格、此骨格の頑丈な者は矢張り其精神も頑丈で、骨格の優しい者は精神も優しい、茲に男子と女子とを比較すると其の筋肉、骨格に明かなる差別がある、倘仕事の上から申しましたならば、此筋肉だとか骨格とか云ふものは生存競爭の激しい中に立つて活動するものには一番の道具になるのである、人間が力の要る仕事をするとか非常に大きな心配のある仕事をするには、何が一番大切であるかと言へは、無論頭も大切でありますが、それよりもモウ一層大切なのは寧ろ胸にある、大事業をなすにはこの胸が確かりして居らなければならぬ、社會の激しい生存競爭場裡に立つのには非常に筋肉、骨格が丈夫であると共に、胸廓の廣い肺活量の多いと云ふことが大切の條件であります、所でその健康な筋肉並に胸廓と云ふものは肺の活量に就て男女を比較するならば何うであるか、是は如何なる男女でも差別がないとは言へないと思ふ。男の筋肉と女の筋肉とを比較すると骨格でも同じことであるが、働き盛りの者は頭の先から足の先まで違つて居ります、殊に人間が盛んに活動する時には何うしても肺活量が澤山ないと出來ませぬ。所が婦人と男子が一番何處が能く判るかと云ふと、男子の身體の中心と云ふものは、頭よりは寧ろ此肺にある。胸部にあるが、婦人の方は失禮な話であるが下の方にある、男子と女子との身體を一寸見た時に一番分るのは決して顔や頭でありませぬ。男子が束髮に結つて見た所で女の姿には成れない、又御婦人が斷髮になつて見た處が男とは見えないが、或は造り方に依つたら大阪の男の人は、殊に大阪の坊ちやんと孃さんとは頭を全然變へて、着物を變へたならば或は擬ふかも知れぬ、孃さんが坊ちやんになり、坊ちやんが孃さんに成る、顔だけならば胡魔化せる、所が茲にどうしても胡魔化すことは出來ないのは胸でありまして胸と云ふものは男子と女子と比較すると非常に違ひがある、男子は始終胸が中心となつて居ります、所が胸と反對に下の方を比較すると、又男子と女子とは非常な違ひがある、是はもう一見して分る、如何に婦人が巧く男裝しましても、吾々はその歩く姿を後から見たら一遍に分ります。男子とは到底比較にならないほど後の方が發達して居ります。（未完）

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

家庭

活ける生命の水

横濱禁酒會々長　林　蓊氏談

禁酒は三大德用のもので第一に道德、第二衞生、第三經濟であるから禁酒する人は人生の最大幸福なのである、そこで人は禁酒をすると同時に活る生命の水を飲まねばならぬ。東京の或處に非常な醉ばらひがあつた、飲むと妻君をいぢめる、打擲する、無理難題を持ち込むが例のやうだが、細君は何時でも柳に受けてをるばかりでなく、それは〳〵親切に世話や介抱もすれば言ふ事も聞くので、醉が醒めた後ではア、何とも濟まない事をした免してお呉れと云ふて詫る事が度々であつた、こんな良妻であるから其夫は亦何れへ參つても、酒飲仲間に君等の細君は君等が飲んで歸ると至つて不機嫌で、酷く當り散らしたり小言をいふたりして仕樣がないと云ふが、僕の家内は飲で醉ふて歸へれば醉ふてるほど機嫌よく世話をして呉るゝは妙ではないかと、何時でも自慢してゐる。或時同じ飲仲間の内に君が其れ程自慢するなら本當か虚言か試驗に今夜一つ行つて見るが宜いかと問ふた。宜いとも一緒に來給へとて同道して來たのは夜の二時頃であつた、主客共大醉の體で來たので、細君は子供を寢かせ附けて足袋や履足袋の損所をそゝくつて居たが、軈て機嫌よく立て來てヲヽ宜こそ御連れ遊ばしだと下にも置かないやうに取扱ひ、是から又飲みはじめるのだと云ふと、細君は宜しうございますとも澤山召し上れ、だがマー御酒の有りたけ上るとしませう、今は夜半で酒屋を起す譯にも參りませんから、お肴は丁度生鯵の鹽にして居たのがありますからなどゝ、其れは〳〵痒い處に手の届くやうな饗應ぶりだが、元來試驗にやつて來たのであるから、何でもない所へ小理窟をつけて口論をはじめ、サー末には皿小鉢が飛ぶやら御銚子がとんぼ返り

するやらの大騒ぎ、其れでも細君はニコ〳〵笑顔をくづさないで、ランプがあぶなふ御座いますなど〻當らず障らず取扱ふので如何に醉ぱらいの兩人でも非常に感心してしまい、モー何時だ午前四時が打つたとオーモー少しで夜が明る失敬々々と相手のお客が歸つてしまつた。細君は叮嚀に送り出して座に着くと夫は細君に向つてア、お前は感心な良妻だ、今迄如何に苦しめたか數も限りもない、其れに少しも腹を立てないで此の醉どれを世話して吳れたが、今夜といふ今夜否今曉こそは馬鹿の仕納めだ是迄の惡いことは皆堪辨してお吳れ是れからは屹度禁酒して眞面目になつて、是まで苦勞をかけた恩返しをしやうと云ふた。

細君は淚ぐんでア、良人は本當にさう御改りになられましたか、實は何を隱さう良人に嫁して以來玆に十五年間一日として神樣に良人の禁酒遊ばさるゝやう祈らぬ時とてはありませんでしたが、今夜は十五年の間の御祈を神樣が聞き玉ふて、良人が左樣に禁酒遊ばさるゝ樣になつた。之と云ふも活ける生命の水といふ基督の教によつて、如何なるつらい苦しいことを忍んで良人に愛を以て盡したから此の御決心となつたのでありますといふて感謝の祈を捧げると、夫も淚を流して悔改めア、我も酒を止める代りに活ける生命の水を飮むであらうと云ふて熱心なる信者となつて美しい家庭を作つたのである云々(國の光所載)

近視に就て

醫學博士 井上達二談

近視は主として青年殊に學生に起る眼病であつて其度の強きものに至りては患者をして終生幾多の不便を感ぜしむるばかりでなく、時に之が爲め失明するものがあります、故に之が攝生法は旣に之に罹れるものには勿論、さうでない者にも亦極めて緊要な事であります、左に攝生法に就ての注意を申上て置ます之に仍て近視を豫防し或は其進行を阻止し得る事が出來ますならばどれ丈の利益かわかりません。

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

第一近業、讀書、筆記、裁縫の如き總て眼を接近するを要する仕事は近視の發生に大關係あるを以て左の注意を忽にすべからず

(イ)、仕事は眼前一尺以内に於て爲すべからず

(ロ)眼は疲勞すると否とを問はず、一時間中十五分間は之を休息せしめ決して持續して使用すべからず、眼疲勞し易きものは夜間は可成的讀書等を廢するを可とす、細字薄紙並に行間に餘白なき印刷物等は久く見る可からず、其他筆記には大字を用ふべし。

第二机並に體位

(イ)机は其表面の斜面を爲せるものを擇び、視線を書物に直角ならしむ、

(ロ)姿勢は正直にし、項背は伸長するを要す、頭部を久しく前屈するは大に害あり寫字等に際しては宜しく机と椅子とを接近せしむべし。

(ハ)進行中の汽車或は車上に於て讀書すべからず横臥其他不便なる姿勢に於ても亦然り

第三光線

(イ)燈火は靜穩にして動搖せざらしめ其位置は頭部の左方を良とし、且つ光線の直射を避くるがため火屋を以て之を蔽ふべし

(ロ)光線微弱なるとき例令早晨、薄暮等には讀書すべからず、已むを得ずんば燈火を點すべし

(ハ)室内の光度は十分ならしめ、明り窓は机の左方に在らしむ

第四總て頭部に充血を來たす行爲は努めて之を避けざるべからず

(イ)火鉢煖爐の邊にて讀書すべからず

(ロ)襟卷は害あり用ゐる事勿れ、便通は必ず一日一回あらしむべし

第五眼鏡

(イ)眼鏡は必らず眼科醫の撰擇したるものを用ゐ決して濫用すべからず

其他視力障害等あらば速かに眼科醫の診を受くべし

壁にうつる影畫

神戸頌榮幼稚園主任　和久山わさ子

影畫は日本の子供ばかりで無く世界各國の子供や子供に限らず中供にも大人にも喜ばれるもので子供はお母さんから兎だとか狼だとかいろんな影を寫して頂いて大變面白がつて殊に狼などは其口を開けたり閉てたりして「噛むぞう」などいはれると恐ろしがりながらも又してくれと直にあとから要求します、それは子供は先天的に尊い光の價値を知つてゐるからなのですがフレーベル先生は其處に留意なさいまして其時母親はもつと尊い光のあることを知らせて子供の精神上にも物質上にも尊い光を與へ光に近づかしめる事が必要だと仰しやいました「噛むぞう」と狼の影畫をして見せる時に母親迄も噛みつきそうな顔をしてゐたら子供はもう一度で懲て必ず再び要求はしないでせう、然し母親は子供を喜ばせる爲に心に充分の愛情がありますから狼を噛むと云つても恐れながら優しいお母さんの顔を見てお母さんが保護して下さると安んじる事が出來ます。眞暗な闇の中の凄い時でも光さへあれば愉快に遊べるといふ其光の價値をみとめさせるのに影畫が最もよい遊びで御座います、たゞに狼の影畫ばかりで無く子供には成るたけ殘酷な事を見ても殘酷な感觸を殘させない事が必要です、犬など噛み合ふ時によく「お前も惡いことをするとあんなに犬に噛まれる」とおどかすお母さんがあるやうですがそれは將來どんな惡影響を子供の精神に殘すか分りません「噛合をするのは下等だからです、あなたはあんな下等な事をしませんね」と成るべく明るい方を見させるやうにするのが必要と思ひます、物質上ばかりでなく子供は靈の光を求める事は大人より以上ですからお母さんは子供の心に暗い影の出來ないやう光を滿たせるやうに心掛けねばなりません、子供の嘘いふ時は乾度横を見るとか下を向くとか決してお母さんの瞳と合ふものではありません、幼稚園などでも朝子供が來て先生！と飛び付いて

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

來る子は光が滿ちて居る子です、先生の顏を御覽なさいと云つても正視しかねる子は必ず出掛に泣いたとか又は身體に異狀があるとかする時ですお母さんは平常此事を心掛けて子供の目がお母さんの目より離れた時には原因をたづねて暗い影を除かねばなりません。

北米オベリン通信

小崎道雄

（一）

試驗前に少々忙しいので遂々御無沙汰のみいたしました、――父上にはロンドン日本大使館に宛てゝはがきを出しておきました、一寸でも御目にかゝることが出來るのを樂んでゐます父上も當家に泊つてもいゝとのことですから一日二日ゆつくり休息してもらひ度いと思つてゐます、初夏のオベリンで大いに元氣に今や試驗準備を一心にしてゐますから御安心下さい。

今迄は事のある每に、所感やら寫生やらを下手な筆で御知らせしてゐましたが今度は少々實際的のアメリカの生活に表はれた極めて簡單な而も吾等日本人の參考となる事を書いて見たいと思ひます。

着米後一ケ年を過しましたもの丶左程廣く見聞したのではないのです唯此の日本の僕の眼に如何なるものが映じたかを考へるだけです。

〇アメリカの小學校生徒

基督敎の傳へらるゝ所世界何所を問はず其の敎の隆盛に伴ふて小供と婦人の地位が高めらるのは事實が是れを證明して居ます。婦人の品位を高め社會上の眞の勢力を得んとするにはキリスト敎の大誠心に依らなければならないのは言はずと明かな事です。此の點に於てアメリカは確かに吾人によき例を示してゐます、アメリカに來て一番に愉快なことは人に親しみ安い活潑な小供を見ることです、道を歩いてゐても「ハロー」と云つて愛らしい笑顏を見せるのは此の小供達です。僕は彼等が實に元氣よく遊ぶのを見て愉快で溜りません冬は雪の中を小さい橇に乘つたり氷上を滑り廻つたりする雪が溶ければ直ちにローラースケート（車の付い

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

た靴）で町の人道を走り廻る大都會にはそれぞれ小供専用の運動器械が至る所に設備せられて其所で彼等は大いに樂しむのです。

小學校の運動場は勿論放課後公開して彼等の用ゆるに任せてあります、桑港では日曜學校で運動場を公開してゐるのも見ました、野外運動の設備と共に室内の運動場もあつて雨天寒天の際の使用に備へてあります（勿論之れはそう澤山はない様ですが）

尙ほ又アメリカでは公共小學校の生徒一年から八年まで教科書から紙に至るまで學校から呉れるし又それを自宅へは持つて行かず皆机の中に入れて置くのです（勿論月謝などはない）土曜日は休み、其の他は大抵午後二時頃まで課業がありますが放課後は全く自由に前記の如く男女とも盛んに遊び廻ります、自宅で復習したり豫習するなどとは全くありませむ、殊に宿題などは夢にも知りませむ。此うして如何にして遊ぶべきかを常に考へて居るアメリカの小供は實に幸福です小學校時代から宿題で苦しめられる様では人間は小さくなる許りです。

學校の課業にしても甚だ面白く考へてあつて少しも小供を疲勞させない様にしてゐます。音樂の譜を一通り讀めない様な小學校卒業生はありません。小さい小供でも讃美歌の譜位直ぐに讀み得る様に敎へられてあります。

アメリカの小學生徒の豫習を要する學課は日曜學校の課業だけです、僕の家の御孃さんの日曜學校の先生は小學校の先生と同じ婦人です日曜學校へは本を持て御さらひをして行かねばならないのです。

小學校生徒の中にはピアノ、オルガン等の音樂を特別の先生に就て習つて居るものが澤山あります、學校へは何も持たずに行けばよし家へ歸れば遊ぶのが仕事であるから音樂でも習ふのには大變好都合です、此うして悠々と人生の最も大切な基礎を肉體の上にも精神の上にも築き上げる。アメリカの小學校生徒は如何に幸福ではありませんか僕は彼等とベースボールやカクレンボをしたりママゴトや學校ゴッコで大笑ひするの

が第一の樂みです。

千九百十三年六月十四日

北米オベリン　道　雄

（二）

行樂倶樂部　樗牛の言に「青は天の色也、海の色也。卽ち其標示する所の感情は『深遠』也、而して「深遠」は智識也。」と、眞にその通りである今は北米大陸の天地空も野も青の一色で塗り上げられて居る、初夏の强い光線に反射する其の希望に滿ち滿ちたる線を見る時に神の深遠なる力を讃美せざるを得ない、オベリンの冬も春も惡しくはないが初夏は殊に僕の氣に入つた、町の兩側に植ゑられた「エルム」だの「シータ」だの楓だのがきれいに刈られた芝生に根を蹈み占めて枝を思ひ切り四方に張り出した樣は實に見ても元氣に溢れた活力を味はしめる。何所の通りでも此うした木の植ゑてない所はないから暑い日の日盛りでも傘も帽子もなしで葉蔭を通る細い光りが人道の石の上に圓い白點を作るを眺めながらさら〳〵と鳴る凉しい葉の囁きを耳にして散歩することが出來る。自然の力と人の勞力を協せて出來た仕事……僕はアメリカの富を羨むものではないが町を歩く度每に木蔭の恩惠を感謝せずには居られない。

初夏は地上の凡ての生物に力を與へる、日本の僕にも等しき力が體の中から湧き出る樣な氣がする。四季に關せず行樂を事とする當地の男女も今は一層の喜びに我を忘るゝのである。僕の家のヘレン孃は小學校の五年生此秋から六年になるのだ。僕の遊び友達である。先日來二回僕は四五人のヘレン孃の友人等とピックニックに行つた。無邪氣なる愛らしい小供達と遊び食ひ騷ぐのは實に僕の最大の喜びである。僕の家から南に三町も行くと其所に水道の瀦水池がある。小さい赤煉瓦の機械室と水を貯へて置く石造の數十間の塔に靑い蔦がすつかり付いて立つて居る。池の廻りは一面に芝生でそれがだら〳〵坂になつて下の平地の木立に續いて居る。池の西の方には可なり廣い森があつてカレッヂの生徒等が喜んで遊びに行く。數百年を經た

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

かと思ふ大木が並び立つた下には芝生の上に野の花が咲いて居る。池の南に當つて一ッ小さい谷を隔てゝ鐵道線路が西から東へと走つて居る。其處に七八本のポプラの木が間の抜けた樣な顔して深緑の葉を天の方へ向けて居る。四千の上には出ないオベリンの住民のためには此所は第一の遊歩地である。勿論アメリカ式の開放主義で誰でも其所の芝生に横にならうが池の中を蔭を引いて泳ぐ小さいふなの樣な魚を眺めやうが自由である。御手の物の水を氷で冷して遊散の客に勝手に飲ませるなどなか／＼水道部も親切である。

僕等の一行の遊ぶ所は其處の東の芝生の木蔭である「此度私達はピックニッククラブを作つたの、小猿も入會しませんか」と家のヘレンさんが云ふ、僕は早速入會すると答ふ、皆なが「うまい／＼」と喜ぶ會員は僕ともに十人ださうだ。ピックニックは毎週やるとの事、僕は少し驚いたが遊ぶことが職業である當アメリカの小女には少しも多過ぎない。彼等は夏の休みもカレッヂより澤山ある　眞に幸福である、僕は小學校時代に度々小學校より中學校中學校より大學の方が多數の休日を持つ日本の規則に不平であつたが此所に初めて理想の地を見出した、小さい小供等澤山遊ばねばならぬのは道理のある事だ。芝生の坂を二三度走り下りて遊ぶともう誰かが「御辨當にしませう」と云ふ。僕はまだ三時だ少々夕食には早いと思つて居ると衆議一決早や御辨當のサンドウィチを食し始めた人もある。一本のバナヽを四人で食したり一ッのゆで卵を二人で食したりして面白い食事は話の中にすんで終ふ。僕は日本の Rice Ball（にぎり飯）だの遠足などの話をして聞かせる、「日本の歌を」との注文で早速何でも唱ふ「桃から生れた」「主我れを愛す」など途中で忘れても目茶苦茶で唱ふて終ふ、日本語は分らないから大丈夫先方もいろ／＼の小學校の歌を聞かせる。夕食が終つた後で遊びが始る、僕は活潑に遊ぶ彼等を眺める。一すしてから僕は芝生の土手に上つて其處に横になりごろ／＼と下まで轉んで見せる、皆なが大笑ひで直に眞似をする。白い衣が少しよごれる。

僕がでんぐり返しをやつて見せる、家のヘレン孃が第一にリボンを頭から取り捨てゝ僕の眞似をする、皆な一生懸命でやる、ずゐぶん亂暴だなと僕は獨りで感心しながら笑つて居る、此度は誰れかの發明で土手の上に腰を下し一人が足を取つて引きづり出す。一人がやれば皆ながやる、猿の樣だ「猿の尻は眞赤い」と云ふが皆なの尻が草の色と土の色で靑土色に染つた。「おかあさんが何んと云ふでしよう」と家のヘレンさんとカレッヂの哲學の先生の令孃とが御互に御尻と顏を等分に見合せて苦笑する。いゝ加減に此れも倦きたと見えて又他のものを一人に考へさしては遊ぶ。「鬼ごつこ」もすれば「土いぢり」もする。此くて夕日が西の平原に入つてそろ〳〵歸る時間が來ても誰れも歸りたい樣な顏をしない。惜しいけれど又此次にしましようとやつと家路に就くことにするには僕も大分盡力しなければならぬ。

午後の數時間を此くして愉快に送つて土と汗と塵とで大分きたなくなつた顏や手足を草の色土の色に染つた衣に包みながら一同とぼ〳〵と歩き出す。僕の平常からでも特別に美しい春夏秋冬ぶつ通しの古洋服は殊更に目立つて土色で飾られた。土穴の中から今出て來た樣な風をして皆なと話しながら町を歩いて歸ると夕方の散歩と氣取つたカレッヂの男生徒が一人々々一人の娘の腕を採りながらぺちや〳〵しやべりながら。妙な怪物が通ると云つた樣な顏で僕等を横眼に眺めながら、幾組となく御通りになる。暫時にして僕等は各々の家に別れる「ピック、ニッククラブ」僕は其一會員たることを樂んで居る。

眞の新しい女

山路愛山氏曰く、新しい女とは自ら信ずる所あつて立つ所の女、如何なる迫害に遭ふとも其に打勝つと云ふ抵抗力を持てゐて一生を始終する女であると思ふ。此點から云ふと今日新しい女と云はれるものは矢島楫子を除いては殆んどない。新しい女は何時の世にもあるが、大概は中途で新しくも何でもない女になつて了ふ。矢島女史の如きはもう八十歲にもなるが、其最初の主義を少しも曲げないで今日まで押通して來た。そして幾十年の間如何なる迫害に遭ても凡て之に抵抗して來たのは、今の流行の言で云はゞ眞に新しい女であると思ふ。（婦人畫報拔萃）

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

素人料理

櫻家庭寮主任　粟屋榮子

○クリーム　鍋に牛乳と玉子を入れてよくとかし、砂糖を入れてかきまはしながら、此鍋より大きい鍋に沸湯を少し入れて火にかけ、其中へ前の牛乳等の入つた鍋を入れ、たえずかきまはしてゐる中に此汁がだんだん煮つまつて來ます、其所へコンスターチを水にとかしたのを入れかきまはして鍋を下し匂水を少し入れさましておくのです。

此分量は牛乳二合に玉子三個、砂糖食匙に四杯、コンスターチは茶匙一杯に、之を溶す水は猪口に一杯位でよろしうございます、匂ひ水は四滴位で宜し。

○シユークリーム（西洋菓子）　クリームを前に申しましたやうにこしらへるのです、之は牛乳の中へバタを入れて煮立たせてからメリケン粉とベーキングパウダー（焼粉）をふるつたのを入れてよくかきまはしメリケン粉が不殘かへりましたら、玉子一個を入れてかきまはし、夫から又玉子一個を入れてかきまはすのです、かやうに玉子を一個づゝ入れてはかきまはして、食匙に一杯宛天皿をバタでよくふいて置た中へ丸く入れ、幾個も斯様にしてつまり天皿に間を置てすきまなく入れましたら、上火の強く、下火の強くない天火の中へ入れてやくのです四十分もたちますと焼き上りますから、天火から出しまして横に庖刀を入れ口をあけてクリームを入れるのです。

此分量は牛乳一合、バタ一食匙メリケン粉四十匁ベーキングパウダー一茶匙、玉子大三個、之にてシユーの皮が十六個出來る筈です

○スカツチエツグス　牛肉をよく／＼たゝきまして、鹽胡椒とパン少々を水に浸し細かにしたのを混ぜて、置き玉子をゆでて皮をむきましたら前の混ぜた牛肉でよく包み、パン粉をつけ、ヘツトを鍋に煮立たせて揚るのです、出來ましたら二つに切つてパセリを附け合せ、ソースをつけてたべるのです、

此分量は牛肉百匁、鹽一茶匙、玉子は三個づゝ入れます。

左の料理法は、先年龜井まき子姉が某新紙に記載されましたものゝ拔萃であります。實地に致してよく出來まするばかりでなく、大へん容易くておいしいので之を廣く御紹介致します。土肥かめ子

○早漬　キヤベツを一枚宛剝ぎてひろげ、この上に青紫草の葉を幾枚もならべ、こぐちよりぐる／＼と巻きたるものを何本もこしらへ、鹽をふつて一寸押して置く出すときは、かたはしより切てよろし、朝漬て夕には食られます。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

文苑

明治大帝

東京内科醫院長
醫學士 高田畊安

神より出でゝ　日のもとの　きみはとこしへ
いつなれど　文化を武備を　いとすゝめ
明治のきみは　おほみかど
おもへうちとに　せまりきし　なやみのしげさ
けはしさを　良きふなをさの　おほきみは
われらを救ひ　たまはれり
むかしばなしの　こがれしま　世界の裏ふ
ジャポン國　いまその光り　てり渡り
白皙(しろと)國らと　美をきそふ
南　臺　灣　きたのかた　樺太じまに
えだをのべ　長白山は　にしのかき
又其のそとに　わがてつろ
たみへ世界へ　さいはひを　やすきを進む
忠のきみ　萬歳(まんざい)生きて　てりませざ
いのりしいのり　きかるらん

明治天皇御一年祭に

女子學院　加藤きみ

藤衣ぬぎかふる日となりぬれば
　いとゞ涙にそでやひちぬる
新らしき思はわきてふりかゝる
　たもとの涙はらひかれつゝ
去年のけふ神去りましゝみしらせを
　手にせしときの心地さへして

女子學院(高三)　中川きく

永遠にかへらぬ御幸なしましゝ
　君かみかげを忍ぶ今日かな

同　小篠端(まさ)

久方の天てる國の日の宮に
　しつまりゐます君をしそおもふ
いつしかもはや一年はすきにけり
　袖の涙のかはきはてぬに
しづのをも田草とりつゝ忍ぶらん
　さりにし君の御歌おもひて

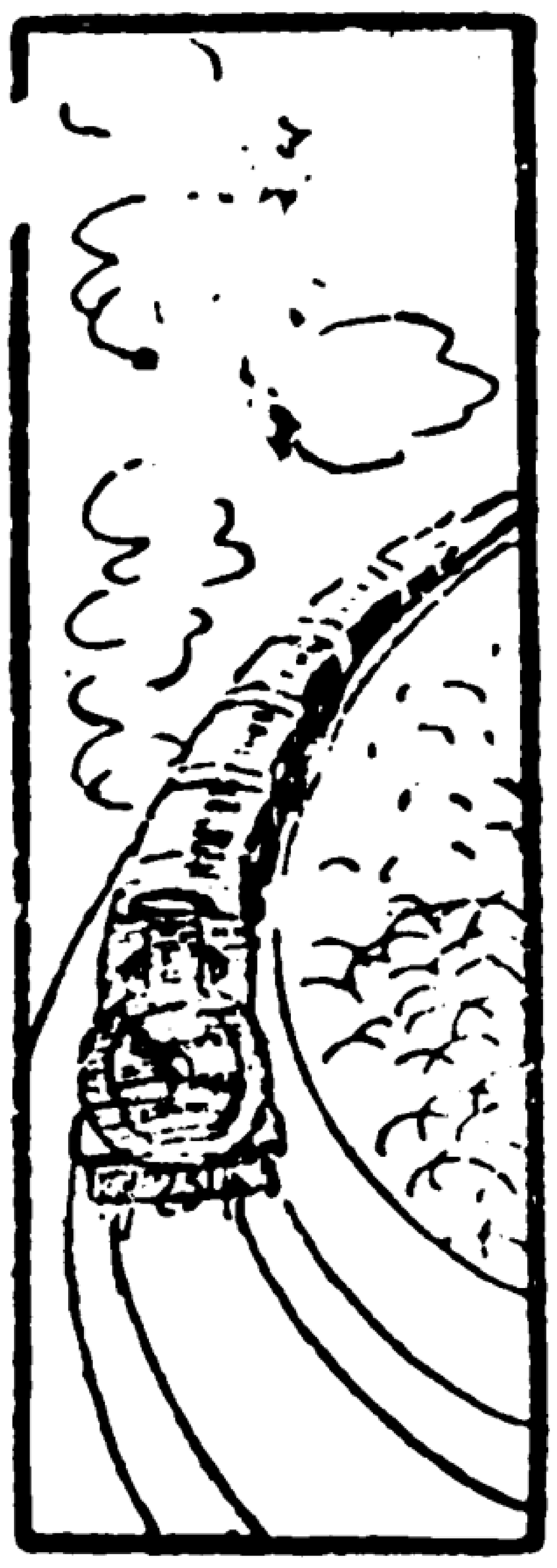
矢島先生が靜岡なる大會より歸り給ふを迎へまつりて

三井久次

神のため又國のため老の身も
　忘れて盡す君の尊さ
あさまたきのぼりてゐのるしつはたの
　山のふもとにしろばらのさく

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

はたらき



北海道に於ける矢島會頭

避暑を利用して飽迄主義のために一身を捧げらるゝ矢島會頭は、七月廿日東京を御出立、二日二夜車中を宿として北海道に向はれ、老て益々壯なる熱心は遂に彼地の有志兄姉を動かして成功の基を置かれました、左に大要を御披露申上ます

矯風演說會

方今思想の混亂漸く甚しく風俗の頽廢稍や多からんとするに當り矯風事業の爲一生を捧げし矢島楫子女史老軀を遠く北海の地に運び炎熱を厭はず日々事業の爲に盡瘁せらる誰か其熱誠に感激せざらんや吾人は茲に女史を聘して左の如く矯風演說會を開く廣く有志諸兄姉の來臨あらんことを希望す

大正二年八月

札幌基督敎婦人矯風會
札幌諸敎會聯合婦人會

札幌基督敎青年會

大正二年八月十四日(木)午後七時半開會
北一條西六丁目北辰敎會に於て

社會に對する婦人の覺醒　矢島楫子姉
矯風事業に對する男子の責任　田中兎毛君

交際課

課長　淺井　泰

本課に就きましては餘程矯風致すべき點が多いと存じます。殊に婦人の交際となりますと、先づ衣服の心配、土産物の憂慮のため且つは時間の不規律によりて外出するとなれば朝から晩までの豫定をせねばならぬよつて自然外出はむづかしくなり、有益な話をも聽く折を失ふため、ます〳〵狹き家庭に閉ぢられて停滯したる水の樣になり易いのであります。申上る迄もなく之よりは會員が自覺して、また虛榮心を打破して衣服は人に失禮にならぬ限りに致し、要事を專一とし物品の贈答は誕生日とクリスマスの外は互に致さぬ事にな

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

りと申合はする事に致し、時間を制限して要事の外には無要にせぬ樣に習慣を造つたら如何かと考へてをります、之は是非とも實行致すべきであります。

外國から横濱に着する方で矯風會に關係のある方々をお迎へする時は之迄大がい、横濱の會員に御願いたしてありました、本年より杉本鉞子姉を課長に願ましたがやはり東京の御住居故、是非横濱の方に御助勢を願はずばなりますまい。(淺井姉に代りて、記者)

本課の設けある支部は横濱、高崎、長崎、大阪、で横濱は課長ミス、グリッフヰンの下に熱心なる働を續けて居られます、歐米の男女に禁酒の契約をすゝめ地方英字新聞に矯風に關する記事を寄せ、交際の必要を說き家庭及び社會に本課の及ぼす影響等につき會員互に研究し且つ祈禱によりて本課の成功せん事を求められてをります。長崎にては歡迎會及び親睦會送 別會都合五度の會合ありたりとの事。大阪にては植村市長へ送別のため聖書を送られまた朝鮮觀光團へ慰問のため品物を、一戸師團長へ聖書をヘール敎師三十五年の祝賀會に額を送呈なさつたそうで、其他にもそれぐ〵の方へ交際の勞を執つてをられます。

禁酒禁煙課報告

課長　根本とく

本課の設けある支部は前橋、水戸、鹿兒島、神戸、佐賀、芝にして、水戸に於ては公會演說會二回を開きて本課の必要を知らしめ、且つ本課に因する陳列品をなし、酒及煙草と他の日用食物との時價並びに成分の比較をなし公覽に供して衆人の反省を促がし尙ほ繼續中なりといふ。鹿兒島に於ては課長ミスタムソン盡力の下に醫學士四名の協力を求め。神戸にても每年聖餐用葡萄液を製して販賣せらるゝ由なり。佐賀にては禁酒會設立後本課は必ず發展したるや疑なく芝に於ては課長個人の働として、禁酒會員三十名を有し國の光三百六十冊を配布す、其他には來訪の人每につとめて禁酒禁煙を勸誘し居れり。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

おとづれ

◉芝婦人矯風會

六月十四日午後二時より芝三田功運町フレンド女學校内ミス、デビス方にて例會を催し會長根本とし子姉司會せられ以弗所六章を朗讀ありて後奥田文相の一夫一婦説に就て語らる、次に杉本鉞子姉は子供の時代より禁酒は必要なりと古今の例を引きて話され、三百一番の讃美の後守屋東子姉此歌の作者に就て話され實行は尤も大切にして何程のかたくなる人をも悔改さするとの事を例を引き話され前會の記錄朗讀、會計報告の後主の祈を以て閉會。ミスデビス御心盡しの茶菓にて懇談の中に靜岡に開催の大會の寄附金につきお談あり、代人として杉本、渡邊鎌子兩姉を願ふ答なりしも、渡邊姉は御差支ありて中止せらる當日は同時刻に三ヶ所の集會ありしも出席員貳拾有餘名新入者四名あり感謝に不堪。

◉弘前婦人矯風會

三月廿二日午後二時より元寺町會堂にて例會を開く、高谷とく子姉司會の下に山鹿牧師は「宗敎と婦人」てふ題にて多大の益を與へられたり。

四月十九日午後一時半より右同所にて母の會を開く、山鹿よし子姉司會の下に三浦牧師は子供の敎育に就て語られ、一同大に訓戒を受け、司會の祈を以て閉會す。

五月十九日午後一時半より、高谷とく子姉の司會にて例會を開き、今回東京より來弘せられたる笹尾氏の講話ありて後同氏の熱心なる祈禱を以て閉會す。此日三浦夫人入會せられたり。（書記　高杉つる子）

右三回の例會に於ける講演は後日取まとめて本紙に掲載の筈（本部　書記）

◉長門豐浦婦人矯風會

通信

前略……………先般來當長府町に於て藝妓置屋設置の件を願出る者ありて町會に諮問案として提出中につき、極力是れが反對運動をなしつゝあり、就ては反對の材料蒐集制度につき貴會或は廓淸會に於て藝妓置屋設置に依りて生ずる諸種の害毒又は統計等御調べ被遊候書類有之候はゞ至急御送附被下度、時日寸刻を爭ひ候間何卒至急御運び被下度云々……（末永砂子）

◉麴町婦人矯風會

大正二年八月七日（木）午前九時より千駄ヶ谷土居かめ子姉宅にて例會を開く、栗屋栄子姉司會にて詩の三十九篇を朗讀せられ、この句は姉が目下非常に感じ居らるゝ聖句なりとの説明あり、小崎千代子姉は靜岡に於ける大會の概況につき本年は特に活氣に充ちたる會合なりしを述ぶ、次に土居かめ子姉は大會に出席して感じたる事、殊に會員が議事に際しては嚴格に議し一旦決したる事は更に顧みず、再び室に歸るや互に打解けて包藏する事なく親密の態度をとるは實に吾々が常に服膺すべきなり、又平生の旅行に際してもよく注意して人の爲に計り會員たるの資格を備ふる樣、且つ例會には必ず各自心の底より思想を吐露して互の進歩を計るべく其他女學生の心得となるべき事につき述べらる、終りに藤井寧は、會頭及麴町支部を代表して土居かめ子姉及令孃が大會にわざ／＼出席せられし好意に對し感謝の意を表せり、小崎姉の祈を以て會を閉ぢ、土居姉の心よりなれる種々の御もてなしありて餘興等にうつり、この炎暑も何地に行きけんの心地せり。（出席者は小崎千代子同安子、栗屋栄子、西方よし子、伴夫人、山岡

き代子、坂本氏、土居夫人、廣瀬とみ子、吉川茂子、藤井かうの十一人。

◉金澤婦人矯風會

去る四月十日午後二時より水戸會長の許に本會發出のため祈禱會を開き、數名の熱心なる祈禱ありたり。

◉鎌倉婦人矯風會

六月十四日午後二時より、母の會例會を開き塚本はま子姉の講演あり「小兒の衣服」てふ主意にて母にとりて有益なる御話をものせられたり。來會者五拾餘名。

◉大阪婦人矯風會

六月廿八日(土)午後二時より、夕陽丘高等女學校講堂に於て母の會を開く馬場夫人の司會にて聖書朗讀、祈禱の後、神戸頌榮幼稚園主任和久山きそ子氏の壁にうつる影畫てふ題にて講話あり、次に松岡姉の奏樂にて心を新にし、同校校長佇賀駒吉氏より「婦人と文明」の御話を承り一同毋たる務につき益を得て散會せり、來會者貳百餘名。

正誤　前號毋の會大會に出席者五拾名とあるは貳百五拾名の誤につき讀みて訂正致候

彙報

●明治天皇御一周年祭　七月三十日午後七時より青年會館に於て同盟本部、青年會、女子青年會と合同して奉悼式を行ふ矯風會よりは本多貞子奉悼の辭を述べらる

●訃音　弘前婦人矯風會會權庭みえ子姉は去る五月廿四日永眠せられぬ同夫人は本會開設以來熱心なる會員にして我々姉妹の模範となり給ひしを、惜しみても猶餘りあり。（高杉つる子）

●益富氏令息の訃音　SNS濟會理事益富政助氏令息は去る八月十二日急に昇天なし給ひぬ、神の御祝福御遺族の上に加へられん事を祈ると共に謹みて御一家の爲に滿腔の同情を表す。

●櫻家庭寮の移轉　栗屋榮子主任の同寮は四ツ谷永住町三番地に移轉せらる。

●三女史大學に入る　我帝國大學創設以來未だ曾て無かりし事とて一時世間の注目を惹きたる女高師助教授牧田らく、同黑田ちか、同江澤駒路、女子大學教授丹下むめの四女史が東北大學入學志願の件は許可を得て入學試驗に應じ江澤駒路を除くの外三名は男子三十五名と共に愈々入學を許可せられ十六日の官報を以て發表せらる。何れも成績良好なり。

數學科牧田らく（京都府平民二十六歳）、化學科黑田ちか（佐賀縣士族三十歳）、化學科丹下むめ（鹿兒島縣平民四十一歳）

婦人新報代金領收

一金拾九圓（百九拾壹號 百九拾二號分）大阪婦人矯風會
一金參圓五錢（大正二年上半期）堺婦人矯風會
一金拾八圓（四－六月迄）麹町婦人矯風會
一金貳圓二十五錢（大正五年六月迄）竹下しな
一金拾圓（大正二年六月迄）在米宮崎しま
一金七圓（大正二年）ガンドレット恒
一金拾圓拾五錢（同年上半期）相州婦人矯風會
一金四拾錢　岡部なほ
一金壹圓（大正二年分）山川つね
一金七拾錢（大正三年五月迄）近澤まさ
一金七拾錢（大正二年十一月迄）與川すみ
一金七拾錢（大正二年分）山梨婦人矯風會
一金七拾錢（同）渡邊しげ
一金壹圓（大正二年分）小磯みと
一金壹圓七拾五錢　水戸婦人矯風會
一金貳圓八拾錢　安中婦人矯風會
一金七拾錢（大正三年七月迄）宇都宮フライ夫人
一金七拾錢（大正三年六月迄）山家やま
一金四圓九拾錢（大正二年上半期）前橋婦人矯風會
一金拾圓（大正二年上半期）在米　吉田かね
一金七拾錢（大正二年分）杉森うめ
一金七拾錢（大正三年六月迄）猪木より
一金拾八圓貳拾錢（大正二年上半期）横濱婦人矯風會
一金七拾錢（大正三年六月迄）原崎とき
一金貳圓（大正三年十二月迄）大石とく

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

院長診察、月、水、木、金午前、入院、診後應需
林、峰間、兩副長ハ目下當院ニ在勤

東洋内科醫院

電話本局 八八八番（病院用）八九八番（私宅用）

東京神田區駿河臺鈴木町二御茶水橋南

院長 醫學士 高田畊安

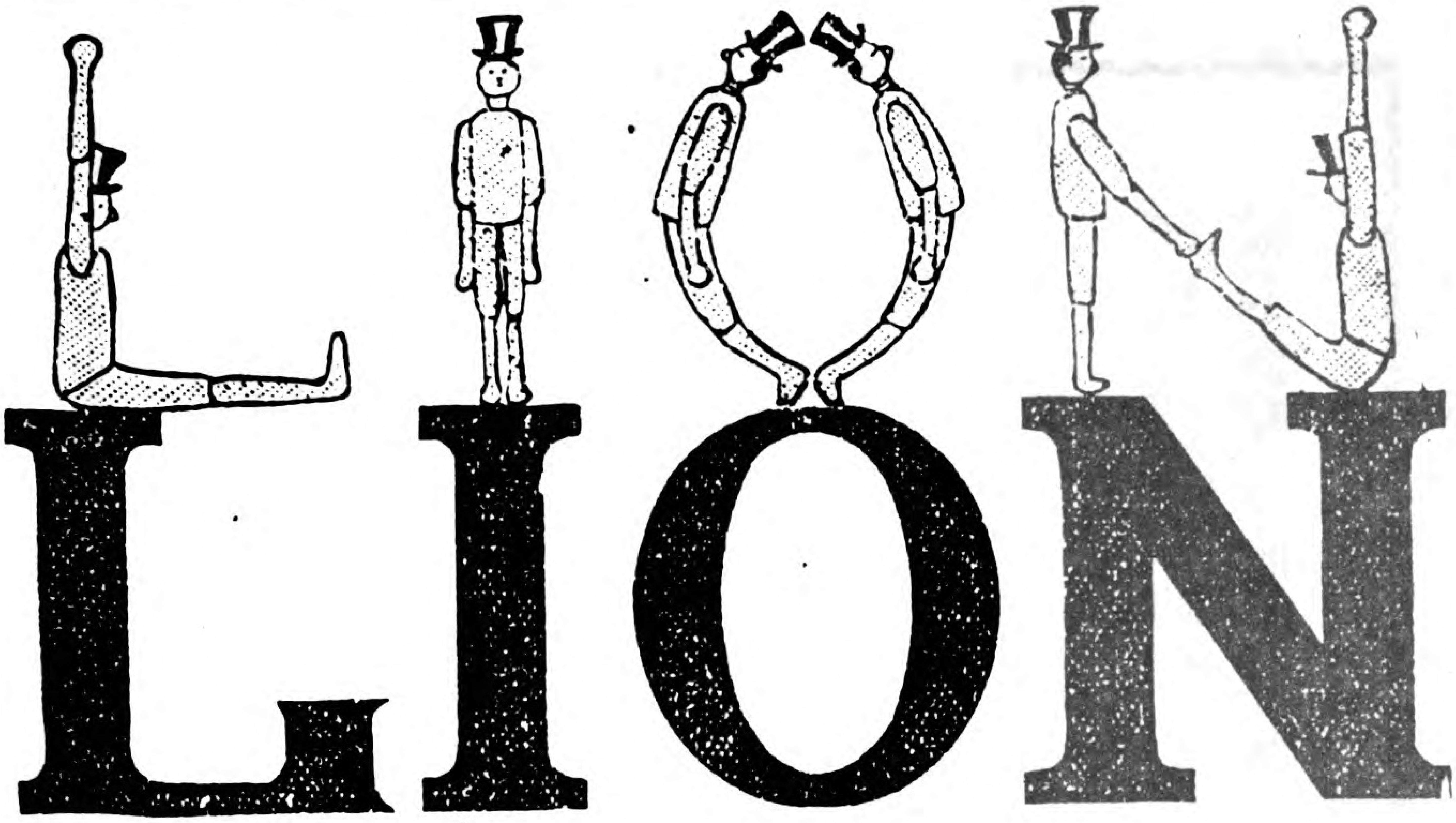
相州高座郡茅ケ崎町海濱從停車場半里

南湖院

電話ちがさき二番

河野、高橋、兩副長ハ目下當院ニ在勤
院長診察、土曜日午後、入院、診後應需

婦人新報第百九十四號（明治四十五年六月廿五日 第三種郵便物認可）（大正二年八月二十五日發行 毎月一回發行）



始終神様に近づいて
清い心を持つた者に
何の惡魔が
誘惑の手を擴げましよう。
朝夕ライオン齒磨を使つて
美しい齒を具へた口から
何で病の黴菌が入り込みましよう。

●ライオン齒磨大袋入
は中味が多いから大勢の
御家庭用には至極御徳用です

發賣元 東京 大阪 名古屋 小林富次郎

本誌定價一部金六錢

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA